

A group of six people, three men and three women, are standing in a line on the steps of a building entrance. They are all smiling and looking towards the camera. The building has a dark wooden facade and a large window. A flag is visible in the background. The overall scene is bright and outdoors.

川の恵みに誘われて KITこうせなAcanthus

金沢工業大学、金沢大学

丸谷耕太先生

寺島朋香、古町遼佳、永井七海、中塚健太、水野克紀、山本佳奈

Concept

川は暮らしの起源
北陸は雨が多い



川をたどると暮らしが見える



観光客が川に沿って
農家民宿や伝統工芸などを
体験する



自然の恩恵に基づく
地域の文化を再認識

新規性1

川に沿って暮らし
上流から下流の繋がりを知る



現地の人との触れ合い
人や街を好きになる



人に再会するためにリピートし
第2の故郷になる



観光客が第2の故郷として、
地域が抱える問題を見つめ、
解決に導く

Location

金沢市から車で2時間圏内

日野川・福井県

南越前町、越前市、
鯖江市、越前町、福井市

- ・ 流域面積
1,275.5km²
- ・ 流域人口
約15 万人
- ・ 産業

農業、眼鏡、繊維

- ・ 伝統工業
和紙、越前焼
- ・ 特産品
蕎麦



石川県金沢

広域観光の拠点
都会にアクセス◎
知名度◎

河原田川・石川県

輪島市、穴水市

- ・ 流域面積
約128km²
- ・ 流域人口
3.15万人

- ・ 産業
朝市、輪島塗
- ・ 伝統工業
輪島塗
- ・ 特産品
アテ、アユ

ターゲット

都会の若者

Target

地元大学を卒業後、憧れの東京で就職。
人間関係で悩み退職後はアルバイト暮らし。
人生について思い悩み、自分を見つめ直したい。
人の温かさに触れたい。

年齢・性別：24歳・女性

職業：フリーター

家族構成：父→大手電気会社のエンジニア

母→専業主婦

姉→地方銀行員

資産・年収：貯金50万、年収250万

居住地域：東京

性格：内気なオタク系

趣味：YouTube、ニコニコ動画を見ること



Problem

良いものの価値を知ってほしい
暮らしを評価されると自信になる



輪島塗職人

- ・ 職人志望者は多いが
弟子を雇う
金銭的余裕がない
- ・ 安物と本物は違う

その他

- ・ 輪島は湿度が
高く漆が厚塗り
できるため輪島
塗が栄えた
- ・ 輪島塗の土台
となるあての木
が多く育つ



農家民宿

- ・ 高齢化で 耕作委託が
増えている
- ・ 都会や海外の人に
日常を評価されてうれし
い

Problem

文化保存のための人手がほしい
自然の恵みで良質な工芸品ができる



太鼓奏者

- ・担ぎ手不足で神輿が出せない

その他

- ・農家民宿の受け入れ農家不足
- ・本物の眼鏡を選ぶ基準を知り選択する人が増えてほしい



和紙職人

- ・きれいな軟水→良い和紙
- ・薄給だから継がせにくい
- ・和紙消費量を増やしたい

川とのつながり

水

- 魚→朝市
- 米、野菜→朝市、農家民宿、道の駅
- 温泉
- あて(能登ヒバ)→輪島塗・住宅の土台
- 湿度が高い→輪島塗
- 和紙
- 河童



Plan WAJIMA



1日目		
羽田空港から能登空港へ	飛行機	
①健康の森	林業、BBQ	レンタカー
②農家民宿	暮らし体験	
2日目		
③輪島仁行和紙	工房見学	エコカート
④能登井	昼食	
⑤塗太郎	輪島塗体験	
⑥漁師の宿	宿泊	
3日目		徒歩
⑦輪島朝市	食、工芸、職人	レンタカー
⑧輪島塗会館	輪島塗文化	
⑨農家レストラン開元	昼食	
⑩能登空港から羽田空港へ	飛行機	



Plan
WAJIMA

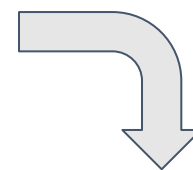


輪島初のエコカートでじっくり！



まちのひとめぐりスタンプラリー

- ①用紙をもらう
- ②ヒントをもとに
地域の人に会いに行く
- ③スタンプゲット
→賞品ゲット！



新規性3
経済効果<人との交流

川とのつながり

水

- 湿度が高い→陶芸
- 金属加工→刃物
- 冬場畑作ができない→眼鏡産業普及
- 蕎麦
- 軟水→和紙
- 米、野菜→農家民宿
- 温泉



Plan ECHIZEN



1

2

3 4 5

6

7 8

1日目

新幹線で金沢駅へ
レンタカーで温泉へ

①温泉

②農家民宿 暮らし体験

2日目

③越前和紙の里 紙すき体験

④越前そば 蕎麦打ち

⑤刃物会館 刃物作り

⑥町屋

3日目

⑦めがねミュージアム 職人

⑧越前陶芸村 陶芸体験

レンタカーで金沢駅へ

新幹線で東京駅へ

] 新幹線

] レンタカー

] 新幹線



Merit (Region)

地域への利点 地域活性化・QOL向上

- ・ 伝統文化や産業の継承
 - ファン・収入の増加
 - 体験型観光
- ・ 地域の人々の誇りや生きがい
 - 観光客、地域住民との関わり
- ・ 少子高齢化対策
 - IUJターンの活発化
 - 街や人を好きになってもらう



Merit (Tourist)

観光客への利点 自分を見つめ直し、成長する

- ・ 普段の生活を見直す
→ 非日常体験
- ・ 第二の故郷ができる
→ 現地の人と繋がる
- ・ 自己成長
→ 本物の体験・知識を得る



Economic
Effect

年間2600万円

飛行機往復	33,680円
レンタカー1泊2日	15,120円
健康の森BBQ	3,000円
農家民宿	10,000円
能登井	1,500円
輪島塗体験	2,000円
漁師の宿	15,000円
朝市	2,000円
輪島塗会館	300円
農家レストラン	1,000円
計	83,600円

×

年間
ペア6組×52週=312人



Other Effect

交流密度が22倍に

＜従来の観光＞10点 →

朝市 ①×5 ②×2

輪島塗会館 ①×1

＜今回の観光＞223点

健康の森 ①×1

農家民宿 ③×12 ④×30

和紙工房見学 ③×3

能登井 ①×1

輪島塗体験 ③×12

漁師の家 ②×2

朝市 ①×5 ②×2

輪島塗会館 ①×1

農家レストラン ②×3

交流密度の定義

①接客 10分1点

②話す 10分2点

③体験 10分3点

④宿泊 10分4点

Next Stage

- 他地域に応用
- エコカート自走システム
繋ぐ
- 外国人をターゲットに

多くの人を



Q&A

1 課題

文化継承の人手・財源不足

2 解決

自然に基づく体験型観光で単価上昇
人との交流でファンを増やす

3 計画

川に沿って伝統文化や暮らしを体験

4 効果

1地区年間2600万円
交流密度22倍

5 新規性

リバーツーリズムで自然の恩恵を体験
人とのつながりを重視
日本初エコカートを利用
本物を知る